

## ◎第496回例会 (令和元年11月17日 午前9時55～)

場所：川崎医科大学 別館6階 大会議室

### 第44回岡山産科婦人科学会総会ならびに学術講演会 (産婦人科専門医会と合同開催)

開会	9:55～	
第1群	10:00～10:40	(4症例)
第2群	10:50～11:20	(3症例)
第3群	11:30～12:10	(4症例)
昼食	12:10～13:10	
総会	13:10～13:30	
特別講演	13:40～14:40	
第4群	14:50～15:30	(4症例)
第5群	15:40～16:30	(5症例)
閉会	16:30	

#### 特別講演

演題 「知っておくべき卵巣がん治療の進歩と今後の展望」  
講師 産業医科大学産科婦人科学 教授 吉野 潔 先生

## ◎第497回例会予告

日時：令和2年1月19日 午後1時～  
場所：岡山県医師会館 4階 401会議室

#### 演題・講師

「周産期関連のテーマ」  
宮崎大学医学部附属病院 病院長 鮫島 浩 先生

## ◎第498回例会予告

日時：令和2年3月15日 午後1時～  
場所：岡山県医師会館 4階 401会議室

#### 演題・講師

「生殖・内分泌・ヘルスケア関連のテーマ」  
山口大学医学部産科婦人科学 教授 杉野法広 先生

## ◎保険だより

- 1) GnRH誘導体制剤(例：ブセレリン酢酸塩(スプレキュア®)等)、LH-RH誘導体制剤(例：リュープリレリン酢酸塩(リュープリン®)等)の投与期間について  
子宮内膜症、子宮筋腫に対しては6ヶ月を超える継続投与は原則認められません。(骨塩量の低下がみられることがあるので)
- 2) 傷病名としての「ASC-US(意味不明な異型扁平上皮細胞)」について  
不適切病名です。現時点では「子宮頸部異形成の疑い」または「異形上皮の疑い」の傷病名を用いて診療報酬明細書の摘要欄に「細胞診でASC-US」と記載願います。(既掲載：H.27.11)
- 3) 穿刺採取による細菌培養同定検査について  
膿腫穿刺の場合は「その他」の項目で算定願います。(「穿刺液」の項目で算定できるのは胸水、腹水、髄液および関節液です。)
- 3) 異所性妊娠での超音波検査について  
保険適応基準は妊娠5週以降です。妊娠4週では査定対象です。妊娠週数は必ず記載願います。(既掲載：H.28.05、H.28.11)
- 4) 切迫流産におけるプロゲステロン注の用量について  
75～125mg/週が原則。250mgは不可。(H29.09 既掲載)

## ◎妊産婦死亡例調査について

「妊産婦死亡例登録、調査」(妊産婦死亡は妊婦の期間及び部位に関係なく、妊娠またはその管理に関連した、あるいはそれらによって悪化したすべての原因による妊娠中または分娩後42日以内における女性の死亡をいいます。)

死亡例発生の都度、速やかに江尻会長までご連絡下さいますようお願い申し上げます。

## ◎おぎゃー献金について

プラスチック製の暖かみのある素敵な献金箱が出来ました。ご希望の方は当支部へお申し込み下さい。

かねてよりご協力願っております「おぎゃー献金」の入金には直接持参して下さるか、便利な中国銀行の振込用紙をご利用下さい。

(振込用紙、献金袋、受領証並びに感謝シールは当支部にございます)

なお、令和元年の献金は年末に集計されますので、遅くとも  
**12月13日(金)**までに入金して下さい。